

世界的に「地球沸騰化」の時代に突入したというニュースが流れてきました。「地球温暖化」の時代は終了し、世界各国の平均気温が観測史上最高となり、気候変動対策の強化が求められているとのこと。日本の7月を振り返ると、線状降水帯が九州や北陸、東北で発生し、各地で大雨の被害が報告されたと思いきやすぐさま梅雨明け、連日の猛暑のニュースに変わりました。それも体温（普通は36～37度）よりも高い気温が、「危険な」とか「記録的な」と言葉とともに報道されています。

それでもオフィススタッフは、除草作業や清掃業務に集中して取り組んでいます。派遣先からはとても心配していただきありがたく思いました。スタッフには、水分補給を推奨したり、塩飴をなめたり、30分毎に休憩をしっかりと取るようにして取り組んでいます。外での作業はもちろんですが、廊下などのエアコンのない場所での作業も注意しながら実施してきました。この先も、まだまだ暑い日が続くようです。スタッフには自分の体調を、早め早めに言葉で表現するように声かけをしながら、しぐさや動作、顔色、話し方や口数、汗のかきかた、水分補給の様子等々に注意を払いながら、業務先の先生方からのちょっとした声掛けなどに心を踊らせながら、安全に、安心に業務を進めていけたらと願っています。

植え込みの剪定やグラウンドの除草



植え込みの剪定や草取りは、ところどころ日影がありますので、その場所を中心に行います。しかし、グラウンドは日影がありません。芝刈り機などを使って歩いている作業となりますが、エンジンの熱気もあるのでしょうか、結構汗をかきます。効率的に作業が進みますが、1週間もするとあっという間に草が伸びます。草との競争ですね。

データ入力



アンケートの入力業務の依頼がありました。数世代前のパソコンが3台で、古いアプリケーションソフトしかありませんがデータ入力だけならなんとかできそうです。3人のスタッフで行いましたが、思ったより素早く入力ができ、無事に依頼をやり遂げることができました。

一般企業からは「ワード・エクセルの基本的な操作ができる」人を望まれています。学校関係では個人情報に関するものを除くと、業務がほとんどなく、なかなか実践的な業務体験ができません。業務の依頼を期待しつつ、就労支援オフィスのハードやソフトの整備も期待していきたいと思います。